

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている。	事業所理念に基づいた実践を行い、目標が達成できたか評価を定期的に行う。	日々の業務や取り組みが、事業所理念に沿って支援できているか、定期の会議において議題にあげて話し合う。また、新たに事業所独自の理念を考案出来ればと考える。	6ヶ月
2	23	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	利用者お一人おひとりの思いや望む暮らしを再確認し、職員で共有して実践に繋げる。	利用者や家族の望む暮らしを確認し、アセスメント、課題分析、モニタリングを行いケアプランに反映させて、日々の実践に取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。